

平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 チタン工業株式会社
 コード番号 4098 URL <http://www.titankogyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松川 正典
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 重永 俊雄
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

TEL 0836-31-4155

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	2,616	—	△162	—	△153	—	△179	—
20年3月期第2四半期	2,311	△5.8	△108	—	△133	—	△46	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△5.95	—
20年3月期第2四半期	△1.65	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	8,675	4,602	53.1	152.69
20年3月期	8,735	4,823	55.2	159.99

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 4,602百万円 20年3月期 4,823百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	9.4	△300	—	△300	—	△360	—	△11.94

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	30,276,266株	20年3月期	30,276,266株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	133,189株	20年3月期	124,839株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第2四半期	30,148,036株	20年3月期第2四半期	28,281,325株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・通期の業績予想に関する事項につきましては、第2四半期の実績及び今後の見通しを勘案し、予想数値を修正いたしました。なお、詳細は本日(平成20年11月12日)公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

・当事業年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国の経済は、サブプライムローン問題による米国における金融不安の高まりや原油燃料価格の高騰などの影響を受け、景気の減速感が強まり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社は業績の早期回復と収益構造の変革を実現するため、成長事業への経営資源の集中や新規事業の育成等に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は、高付加価値品や新製品の出荷数量を順調に増加させることができましたので、前年同期を上回る2,616百万円となりました。一方、損益面につきましては、販売価格は是正やコスト削減に注力し、その成果を上げることができましたが、主要原燃料価格の大幅な上昇並びに販売価格改定時期の遅れ等の影響を受け、経常損失は153百万円となりました。また、特別利益として投資有価証券売却益を計上いたしました。また、特別損失としてたな卸資産評価損及び固定資産除却損を計上いたしましたので、四半期純損失は179百万円となりました。

主要製品別の概況は、次のとおりであります。

(酸化チタン)

高付加価値品の超微粒子酸化チタンは、主要ユーザーでの使用量の増加やUVカット化粧品向け新製品の販売が順調に推移し、出荷数量が前年同期比で10.3%増加いたしました。一方、酸化チタン全体の出荷数量は、不採算銘柄の出荷を減少させた影響を受け、前年同期を下回りましたが、高付加価値品の出荷数量の増加や販売価格是正の効果により平均販売単価は上昇いたしました。

この結果、酸化チタンの売上高は1,485百万円（前年同期比 12.4%増）となりました。

(酸化鉄)

酸化鉄につきましては、鋭意拡販に努めました結果、塗料向け製品の出荷数量の増加に加え、トナー向け新製品の出荷数量が大幅に増加いたしましたので、出荷数量が前年同期を上回りました。また、新製品の出荷数量の増加や販売価格是正の効果により平均販売単価は上昇いたしました。

この結果、酸化鉄の売上高は1,037百万円（前年同期比 16.0%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

資産につきましては、原材料の増加、仕掛品の増加などがあつたものの、評価損等による製品の減少及び株式一部売却、株価下落による投資有価証券の減少などから、当第2四半期末8,675百万円と前事業年度末と比べて60百万円減少いたしました。

負債につきましては、長期借入金の返済などがあつたものの、短期借入金増加及び設備工事に関わる未払金の増加などから、当第2四半期末4,072百万円と前事業年度末に比べて160百万円増加しております。

純資産につきましては、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などから、当第2四半期末4,602百万円と前事業年度末に比べて221百万円減少いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間におきましては、減価償却費、投資有価証券の売却、短期借入れなどの資金増がありましたものの、税引前四半期純損失の計上、短期借入金と長期借入金の返済などの資金減によりまして、資金の残高は275百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱の影響を受け、わが国の景気は停滞色が強い状況で推移するものと予想されます。

当社はこれまで高付加価値品の超微粒子酸化チタンやトナー向け酸化鉄の新製品の拡販に重点的に取り組み、その効果が現れ始めてきました。そこで、今後はこれら新製品の拡販を更に推進いたしますとともに、電子製品部材等の新規事業の育成に注力し、業績の早期回復と強固な企業体質への変革を達成する所存であります。

第2四半期の実績及び今後の見通しを勘案し、予想数値を修正しております。詳細は本日（平成20年11月12日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の見通しにつきましては、売上高は5,300百万円、営業損失は300百万円、経常損失は300百万円、当期純損失は360百万円を見込んでおります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業損失、経常損失がそれぞれ8百万円増加し、税引前四半期純損失は66百万円増加しております。

5. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	276	361
受取手形及び売掛金	936	928
製品	1,537	1,667
原材料	523	415
仕掛品	376	284
貯蔵品	39	42
その他	122	46
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	3,811	3,747
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,279	1,320
機械及び装置（純額）	2,145	2,108
その他（純額）	488	438
有形固定資産合計	3,912	3,867
無形固定資産	2	2
投資その他の資産		
投資有価証券	503	642
その他	455	486
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	947	1,118
固定資産合計	4,863	4,988
資産合計	8,675	8,735
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	551	542
短期借入金	900	750
1年内返済予定の長期借入金	247	247
未払法人税等	9	13
賞与引当金	46	44
その他	505	324
流動負債合計	2,260	1,921
固定負債		
長期借入金	685	808
退職給付引当金	1,036	1,061
環境対策引当金	4	4
その他	86	115
固定負債合計	1,812	1,989
負債合計	4,072	3,911

(単位:百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	1,238	1,238
利益剰余金	△158	21
自己株式	△23	△21
株主資本合計	4,500	4,681
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	102	142
評価・換算差額等合計	102	142
純資産合計	4,602	4,823
負債純資産合計	8,675	8,735

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,616
売上原価	2,318
売上総利益	298
販売費及び一般管理費	
給料及び賞与	62
賞与引当金繰入額	6
退職給付引当金繰入額	5
研究開発費	104
その他	282
販売費及び一般管理費合計	460
営業損失(△)	△162
営業外収益	
受取利息	5
受取配当金	5
物品売却益	17
その他	19
営業外収益合計	47
営業外費用	
支払利息	26
手形売却損	10
その他	2
営業外費用合計	39
経常損失(△)	△153
特別利益	
投資有価証券売却益	41
特別利益合計	41
特別損失	
固定資産除却損	5
たな卸資産評価損	58
特別損失合計	64
税引前四半期純損失(△)	△176
法人税、住民税及び事業税	2
四半期純損失(△)	△179

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△176
減価償却費	163
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△24
受取利息及び受取配当金	△11
支払利息	26
その他の営業外損益(△は益)	△27
投資有価証券売却損益(△は益)	△41
有形固定資産除却損	5
売上債権の増減額(△は増加)	△7
たな卸資産の増減額(△は増加)	△67
仕入債務の増減額(△は減少)	42
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5
小計	△121
利息及び配当金の受取額	11
利息の支払額	△26
法人税等の支払額	△5
その他の収入	34
その他の支出	△96
営業活動によるキャッシュ・フロー	△202
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1
定期預金の払戻による収入	1
有形固定資産の取得による支出	△54
投資有価証券の取得による支出	△1
投資有価証券の売却による収入	111
貸付けによる支出	△1
貸付金の回収による収入	39
その他の支出	△1
その他の収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	92
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	250
短期借入金の返済による支出	△100
長期借入金の返済による支出	△123
自己株式の取得による支出	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	24
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△85
現金及び現金同等物の期首残高	360
現金及び現金同等物の四半期末残高	275

当事業年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

(要約)前中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	2,311	100.0
II 売上原価	1,976	85.5
売上総利益	335	14.5
III 販売費及び一般管理費	444	19.2
営業損失(△)	△108	△4.7
IV 営業外収益	24	1.1
V 営業外費用	49	2.1
経常損失(△)	△133	△5.8
VI 特別利益	144	6.3
VII 特別損失	55	2.4
税引前中間純損失(△)	△44	△1.9
法人税、住民税及び事業税	2	0.1
中間純損失(△)	△46	△2.0

(要約)前中間キャッシュ・フロー計算書

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税引前中間純損失(△)	△44
2 減価償却費	151
3 貸倒引当金の増減額(減少:△)	0
4 賞与引当金の増減額(減少:△)	0
5 退職給付引当金の増減額(減少:△)	△26
6 受取利息及び受取配当金	△14
7 その他の営業外収益	△10
8 支払利息	27
9 その他の営業外費用	19
10 その他の特別利益	△144
11 有形固定資産の除却損	39
12 その他の特別損失	7
13 売上債権の増減額(増加:△)	33
14 棚卸資産の増減額(増加:△)	△341
15 仕入債務の増減額(減少:△)	10
16 未払消費税等の増減額(減少:△)	△22
小計	△312
17 利息及び配当金の受取額	14
18 利息の支払額	△27
19 法人税等の支払額	△5
20 その他の収入	7
21 その他の支出	△19
営業活動によるキャッシュ・フロー	△343
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入れによる支出	△1
2 定期預金の払戻しによる収入	1
3 有形固定資産の取得による支出	△87
4 有形固定資産の売却による収入	129
5 投資有価証券の売却による収入	47
6 貸付けによる支出	△2
7 その他の支出	△7
8 その他の収入	27
投資活動によるキャッシュ・フロー	106
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の返済による支出	△10
2 長期借入金の返済による支出	△123
3 株式の発行による収入	418
4 自己株式の取得による支出	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	282
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	45
VI 現金及び現金同等物の期首残高	710
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	756

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

主要製品別	当第2四半期累計期間	前中間会計期間
	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
酸化チタン	1,285	1,109
酸化鉄	940	958
その他	70	86
合計	2,297	2,154

- (注) 1 金額は期中平均販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
2 当社は生産に関し外注は行っておりません。

(2) 受注状況

当社は受注生産は行っておりません。

(3) 販売実績

主要製品別	当第2四半期累計期間	前中間会計期間
	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
酸化チタン	1,485	1,321
酸化鉄	1,037	894
その他	94	95
合計	2,616	2,311

以上